

# 1

問1 ア：弥生文化 イ：高床倉庫 ウ：佐賀 エ：クニ オ：楯築墳丘墓

問2 刃先に鉄製品を用いた

問3 蓄積された余剰の農産物の奪い合い（16字）

問4 中国の先進的な文物を手に入れて、他のクニよりも倭国内での地位を高めるため  
(36字)

室町時代の日本と明・朝鮮との国交は、3代将軍足利義満が明・朝鮮から要求された倭寇の取り締まりに応じることを契機に開かれた。1404年に始まった日明貿易は、明皇帝が発行する勅令を持参し、日本国王（将軍）が明の皇帝に朝貢する形をとり、莫大な利益をあげた。4代将軍義持は一時中断したが、6代将軍義教が再開し、その後貿易の実権は、幕府から堺商人と結ぶ細川氏、博多商人と結ぶ大内氏に移り、1523年に寧波で両者が衝突した後は、大内氏が貿易を独占し、16世紀半ばの大内氏の滅亡とともに貿易は廃絶した。いっぽう日朝の貿易は、将軍だけでなく西国の武士や商人などが参加した。1419年に朝鮮軍が倭寇の本拠地とみなした対馬を襲撃する応永の外寇もおきたが、その後も貿易は続いた。しかし、1510年に朝鮮の三浦に住む日本人が反乱をおこすと日朝貿易は衰退した。明からは生糸や高級絹織物、大量の銅錢等が輸入され、朝鮮からは木綿や大蔵経等がもたらされた。

(399字)

[3]

- 問1 ア 1万 イ 親藩 ウ 牢人 エ かぶき者 オ 由井(由比)正雪  
問2 関ヶ原の戦い前後に徳川氏に臣従した大名 (19字)  
問3 武家諸法度  
問4 跡継ぎがいないことを理由に取り潰される大名が減るから。(27字)  
問5 徳川家綱

# 4

問 1 新婦人協会

問 2 治安警察法

問 3 女性の政治組織や政治集会への参加を実現しようとしていた。(28字)

問 4 多くの男性が軍隊に動員され、日本国内の生産に必要な労働力が不足していたから。(38字)

問 5 国家総動員法

問 6 二十五歳以上の帝国臣民男性に限られていた有権者は、法改正により二十歳以上の帝国臣民男女に拡大された。(50字)

男性に限られた有権者は、選挙権では二十歳以上の、被選挙権では二十五歳以上の帝国臣民男女に拡大された。(50字)

従来男性に限られた有権者は、選挙権は二十歳以上の、被選挙権は二十五歳以上の帝国臣民男女に拡大された。(50字)

問 7 日本自由党（自由党）